

金沢南がんセミナー

日時 平成22年5月6日(木) 18:00～19:00

場所 金沢赤十字病院5F講義室

テーマ **がん哲学&がん哲学外来**
～がん医療の懸け橋～

講師 ひ の おき お
樋野興夫先生
(順天堂大学医学部教授)

樋野興夫先生プロフィール

順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授、NPO法人「がん哲学外来」理事長

癌研病理部、米国アインシュタイン医科大学肝臓研究センター、米国フォックスチャースがんセンター、癌研実験病理部長を経て、順天堂大学大学院医学研究科分子病理態学教授に就任

日本癌学会奨励賞、高松宮妃癌研究基金学術賞などを受賞
第99回日本病理学会総会 会長

2008年1月～3月に順天堂大学医学部付属順天堂医院において「がん哲学 外来」を無料にて開設、現在は都内や横浜などで月1回の「がん哲学外来」を開催し、各地で「がん哲学 外来」の意識を説く／2009年1月NPO法人「がん哲学外来」を設立

著書に「われ21世紀の新渡戸とならん」「がん哲学」(日本語、英語、中国語)
「がん哲学外来の話」「がん哲学外来入門」など多数

問い合わせ先: 金沢赤十字病院地域連携室

金沢市三馬2-251 [TEL:076-242-8131](tel:076-242-8131)(代)

「^{ひま}暇げな^{ふうぼう}風貌」と「偉大なるお^{せつかい}節介」。

「がん哲学外来」とは、生きることの根源的な意味を考えようとする患者と、がんの発生と成長に哲学的な意味を見出そうとする病理学者との「対話の場」である。「暇げな風貌」と「偉大なるお節介」でもって、がん患者・家族の話を傾聴し、少しでも笑顔を取り戻して、がんであっても自分の人生を生きることができるようにする支援の一翼を担う。

樋野興夫

(順天堂大学医学部 病理・腫瘍学教授、
「がん哲学外来」医師)

